

## 鳥取県における令和6年上半期の交通事故発生状況等について

この度、鳥取県における令和6年上半期の交通事故発生概況等についてまとめました。

- 鳥取県における上半期の交通事故件数について、過去10年間（平成27年から令和6年）の推移を見ると、発生件数と負傷者数は平成27年から令和4年まで減少、令和5年には増加に転じましたが、令和6年上半期は発生件数が293件と前年同期比で14件減少、死者数は4人と前年同期比で1人減少、負傷者数は329人と前年同期比で16人減少となりました。
- 交通死亡事故（4件発生、死者4人）を分析すると
  - ・ 年齢別では死者4人すべてが高齢者（65歳以上）（100.0%）
  - ・ 死者の状態別では運転中（自動車、二輪車、自転車）が3人、歩行中が1人
  - ・ 事故類型別では車両単独事故が3件発生（75.0%）
  - ・ 第1当事者の年齢は4件中3件が高齢者（75.0%）等の傾向が認められました。
- また、全事故（発生件数293件、死傷者数333人）を分析すると
  - ・ 年齢別死傷者数は高齢者が71人（21.3%）と多く、次いで40代が61人（18.3%）
  - ・ 第1当事者の年齢は高齢者が89件（30.4%）と多く、次いで50代が50件（17.1%）
  - ・ 事故類型別では追突事故が91件（31.1%）と多く、死亡事故の75.0%を占める車両単独事故は13件（4.4%）
  - ・ 路線別では県道が104件（35.5%）と多く、次いで国道が86件（29.4%）
  - ・ 時間別では16時から20時までの間が94件（32.1%）と多く、次いで12時から16時の間が78件（26.6%）
  - ・ 曜日別では金曜日が50件（17.1%）と多く、次いで火曜日が48件（16.4%）等の傾向が認められました。
- 飲酒運転については
  - ・ 飲酒を伴う交通事故総数は29件と前年から増減なし
  - ・ 29件中人身事故は5件（前年同期比2件減少）、物損事故は24件（前年同期比2件増加）
  - ・ 飲酒運転の取締件数は33件と前年から1件減少等の状況でした。
- 県民の皆様には、
  - ・ 交通ルールの遵守
  - ・ 子ども、高齢者及び障がい者などの交通弱者に対する思いやり運転の励行
  - ・ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
  - ・ 無理のないゆとりある運転計画の策定
  - ・ 天候や道路状況等に応じた安全運転の励行をよろしくお願いします。

※ 割合については、単位未満で四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。